

NO 237

# 泉南走ろう会

交通光  
泉南スポーツ社  
0724(83)4653

## 1. 例会

十月十四日(日)  
場所 種河神社  
時間 九時集合

十月二十八日  
八時間耐久リレーマラソンに参加します。

## 2. 大会案内

八時間耐久リレーマラソン  
この大会は、貝塚市陸連の主催で行われる大会で会場は二色の浜公園となっています。コースは一周約二キロで、因みに一人何周でもよく、チーム事情で走れます。昨年二十数チームが参加されていて、多いチームでは、二十人程で一周交代で走るところや、一人で黙々と走る人もおり多彩です。又チームによっては、パーベキューを楽しむながら参加しているところもありました。  
今年も泉南走ろう会も参加することになり申し込みをましました。今の処参加予定は、一〇名程度になる様です。都合のつく方は、是非気軽に参加、又は、応援、宜しくお願ひします。

開催日 十月二十八日  
受付 七時三十分から八時  
スタート 八時三十分 終了 十六時三十分  
参加費 泉南走ろう会で負担します。  
集合時間 走られる方は八時頃には、会場に集合して下さい  
昼食 事務局で当日準備致します。  
その他 着替えは、テントを準備します。

ベルリンマラソン大会  
九月三十日に高橋選手が、世界新記録を狙いベルリンの町を走ります。高橋選手の今までの実績からマラソンファンならず其日本中の人が期待、楽しみにしていると思います。皆さんも既に、読まれたかもしれませんが、こんな記事が有りましたので、一読して下さい。(機関紙が着く頃にはレースは、終わっているかもしれません)

# 尚子 世界いたただき!

女子マラソンの高橋尚子(20)植木化学が30日のベルリン・マラソンで世界最高記録に挑む。テラ・ローバ(28)ケニアが99年にベルリンでマークした時間20分43秒の更新が目だ。昨年9月のシドニー五輪で金メダルの快走を演じた「次は世界最高を狙う」と言い切つてから1年。新しい夢を実現させるために、高橋と小出監督(2)はどんなシナリオを描いているのか。(金重秀幸)

## 30日ベルリン・マラソン

女子マラソン世界最高の変遷(因名は当時)  
(77年以降)

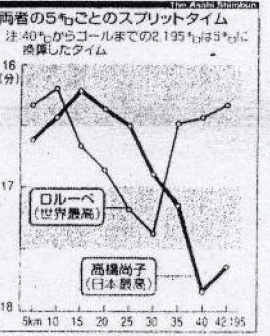
時間 分 秒	名前(国)	年 月 場所
2:34.47	フーゲン(西ドイツ)	77.9.ベルリン
2:32.29	ワイツ(ノルウェー)	78.10.ニューヨーク
2:27.32	ワイツ(ノルウェー)	79.10.ニューヨーク
2:25.43	ワイツ(ノルウェー)	80.10.ニューヨーク
2:25.28	ワイツ(ノルウェー)	83.4.ロンドン
2:22.43	ペノティ(OM)	83.4.ボストン
2:21.6	クリスチャンセン(ノルウェー)	85.4.ロンドン
2:20.47	ローバ(ケニア)	98.4.ロッテルダム
2:20.43	ローバ(ケニア)	99.9.ベルリン

「それより速いペースで押さないため、ハーフ(中間点)は1時間10分前から5分おきでペースを上げていく。16分30秒を想定していると思われ。そのペースで走ればハーフは1時間10分、フルは2時間20分程度を想定している。ベルリンの戦いは自分だけの戦いだから自分だけのペースで走りたい。25.35のペースはさすがに、10分はわずかながら、10分は約20分前、前半で貯金すれば、後半に少し落ちてみてもかまわないという目標だ。

高橋は気温30度を超す暑さの中、バンク・アジア大会で日本最高記録をつくり、ハーフを1時間9分15秒で通過した。

「それは、後半に少し落ちてみてもかまわないという目標だ。」

高橋は気温30度を超す暑さの中、バンク・アジア大会で日本最高記録をつくり、ハーフを1時間9分15秒で通過した。



## 2時間20分43秒超えろ



注)内数字は順位 ※は日本最高

年	月	大会	時間分 秒
97	1	大阪	2:31.32
98	3	名古屋	2:25.48
	12	アジア	2:21.47
00	3	名古屋	2:22.19
	9	シドニー	2:23.14

高橋尚子のマラソン全成績



ローバ

好条件...18分前半も期待  
増田明美さん  
9月初旬のレースに向けて最後の40キロまで、昨年の五輪前と比べてかなり速くなった。高橋さんは自分から選手がいないと口に出さないタイプですが、今回は調子がよく聞いている。よほど自信があるので、最大目標だった五輪の金メダルを取って、心にとろが生まれていると聞いています。動きの早い確実な選手に入れたという期待は力になる。マラソン選手としてのキャリアを重ね、配給を頼るには今が心身ともに一番いいタイミングです。

高橋さんは世界のアジア大会で2時間21分7秒で走った。今回は平らなコースにペーシングがうまく、男女同様にスタートなのでペースを速く走ることができる。そのうち好条件を走ると、当日の気候に問題がなければ世界最高が出るのは確実ではないでしょうか。悪くても2時間10分台、最高のいい状態なら18分前半も期待できると思います。

